



グローバルな**医療人**になる。

医学部 医学科 **STUDY ABROAD PROGRAM 2023-2024**

海外留学ガイドブック



〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9
医学教育推進課 医学国際化等担当 TEL 045-787-2980
費用や渡航先などの情報は各国の情勢により変更される場合があります。最新の情報はウェブサイトでご確認ください。



http://www.yokohama-cu.ac.jp/ytog/global/med_overseasprogram.html

YCU 医学部 留学



海外経験を通して、 新しい時代に活躍できる グローバルな医療人へ。



Message

横浜市立大学は、国際都市横浜と共に歩む大学として教育・研究・医療の拠点機能を担うことをその使命としており、人材育成とともに、横浜の発展に寄与し、市民の誇りとなる大学となることを目指しています。そのために、より一層、教育・研究・医療と地域貢献の「質の向上」を進める必要があります。その一環として、「世界」の視点で物事を判断できる優秀なグローバル人材を世の中に送り出すとともに、先端研究の成果と高度医療を横浜から世界へ発信する努力を続けています。

医学部においては、平成28年度に他大学に先駆けて日本医学教育評価機構による医学教育分野別評価を受審しました。平成30年度には評価基準に適合していることが認定されました。今後も引き続き、グローバルスタンダードに準拠した教育システムの構築を進めていきたいと考えています。

また本学の特長ある取組として、学生の海外派遣プログラムの充実や留学生受け入れなど、多くの学生が海外経験を積めるような機会を数多く用意しています。コロナ禍においてもオンライン交流などを続けて参りましたが、2022年度に入り、対面による交流も急速に回復してきています。毎年、多くの学生が海外の研究室や医療機関で、最先端の研究や医療に触れ、新しい目標を見つけ目を輝かせて帰ってくるのを、非常に嬉しく、また頼もしく感じています。1人でも多くの学生が海外経験を積むことで、グローバルに活躍できる医療人の育成に尽力していきます。



医学部長

寺内 康夫

Close up! 世界に広がる研修・留学先

(協定校および2022年度派遣先)



今後も新たな協定の締結などによって留学・研修先が増える予定です。

Close up!

過去2年の海外派遣実績

リサーチ・クラークシップ

	シンガポール国立大学	シンシナティ小児病院	サンフォード・バーナム・プレビス医学研究所	ウェイン州立大学
2022	中止*	1	中止*	2
2019	-	-	2	2

	カリフォルニア大学サンディエゴ校	テンブル大学	スタンフォード大学	コーネル大学
2022	中止*	2	中止*	中止*
2019	1	2	-	-

クリニカル・クラークシップ

	スタンフォード大学		Nemours小児病院		交換留学			
	スタンフォード大学	Nemours小児病院	カリフォルニア大学サンディエゴ校	ミュンヘン大学	タマサート大学	ルーヴァン・カトリック大学	パリ・シテ大学	ストラスブール大学
2022	2(予定)	2(予定)	2(予定)	1(予定)	-	-	2(予定)	2(予定)
2019	中止*	2	2	中止*	中止*	-	3	1

	交換留学			英国大学*1における臨床実習	短期海外研修		
	テンブル大学	MDアンダーソンがんセンター	コロンビア大学		プリティッシュコロンビア大学	ハワイ大学	シンガポール国立大学シミュレーションセンター
2022	中止	中止	中止	-	中止	中止	2
2019	2	2	中止*	1(リーズ大学)	1	1	12

*1 オックスフォード大学、ダンディー大学、ニューキャッスル大学、リーズ大学
 *2 2020-2021年度と「中止※」は新型コロナウイルスの影響等により派遣中止

Program 2種類の留学プログラム

リサーチ・クラークシップ Research clerkship

(4年次生対象・研究実習)

海外の研究機関等において、基礎・臨床研究に一定期間携わるプログラムです。世界トップレベルの研究所や医療機関での研究に触れることで、研究力や英語力の向上とともに、豊かな国際感覚を身につけることを目的としています。

派遣先

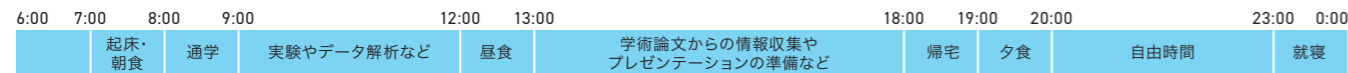
	派遣可能人数	受入教員
ウェイン州立大学	2名	浅野 英司 先生
テンブル大学	1名	江口 暁 先生
スタンフォード大学	1名	中内 啓光 先生
シンガポール国立大学	2名	須田 年生 先生
シンシナティ小児病院	1名	武部 貴則 先生
コーネル大学	1名	Ronald G. Crystal 先生

派遣期間 4月～7月中旬 / 3ヶ月～3ヶ月半

単位 研究実習(リサーチ・クラークシップ)

費用目安 約60万円～150万円(渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費など)
※為替・物価の変動により異なります。

●1日のスケジュール(例)



クリニカル・クラークシップ Clinical clerkship

(5、6年次生対象・臨床実習)

海外の医療機関で診療の見学や医師の業務に近い臨床実習を行うプログラムです。医療システムや医学教育の違いを肌で感じることができます。

派遣先

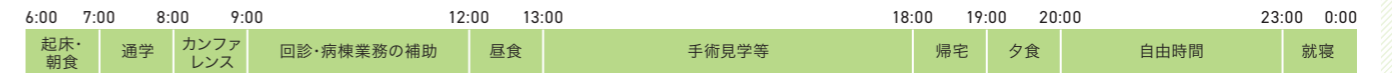
派遣先	派遣可能人数
Nemours 小児病院	2名
ストラスブール大学	2名
ルーヴァン・カトリック大学	1名
【交換留学】パリ・シテ大学	2名
【交換留学】タマサート大学	2名
MDアンダーソンがんセンター	2名
カリフォルニア大学サンディエゴ校	2名
スタンフォード大学	2名
コロンビア大学	1名
英国大学医学部における臨床実習	1～2名
ミュンヘン大学	1名

派遣期間 3月～4月 / 2週間～4週間

単位 病棟実習

費用目安 約30万円～60万円
(渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費など)
※為替・物価の変動により異なります。

●1日のスケジュール(例)



短期海外研修のプログラム

ブリティッシュコロンビア大学 Vancouver Summer Program

募集人数 制限なし
対象学年 4,5年生
派遣期間 7月中旬～8月中旬/1か月
費用目安 約70万円(渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費、プログラム参加費など)

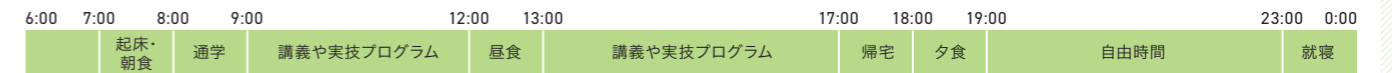
ハワイ大学 Summer Medical Education Institute

募集人数 制限なし
対象学年 3～6年生
派遣期間 8月中旬～/1週間
費用目安 約35万円(渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費、プログラム参加費など)

シンガポール国立大学シミュレーションセンター Experiential Stimulation Programme

募集人数 各期間6名ずつ、計18名
対象学年 5,6年生
派遣期間 ①6月末～7月、②8月末～9月、③10月
費用目安 約40万円～50万円
(渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費、プログラム参加費など)

●1日のスケジュール(例)



スケジュール (予定) 新型コロナウイルスの影響により、スケジュールの変更・プログラムが中止になる可能性があります。

プログラム	2023						2024											
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
リサーチ・クラークシップ	← 募集			● 選考			← 募集		● 選考	→ オリエン	→ 派遣							
クリニカル・クラークシップ	← 募集			● 選考			→ オリエン	→ 派遣				→ オリエン	→ 派遣					
短期海外研修プログラム	← 募集			● 選考			← 募集	● 選考				→ オリエン	→ 派遣					
	← 募集			● 選考				← 募集	● 選考			→ オリエン	→ 派遣					
	← 募集			● 選考				← 募集	● 選考			→ オリエン	→ 派遣1	→ オリエン	→ 派遣2	→ オリエン	→ 派遣3	



説明会に参加

研修・留学が実施されるおおよそ半年前に説明会が実施されます(一部のプログラムを除く)。募集内容や条件などはホームページに掲載されます。

応募

募集要項に沿って、必要な書類を提出します。

例) 英文履歴書、志望動機(英文・和文)、英語能力の証明書類(TOEFL、IELTS)

応募にあたっては、有効な語学試験スコアが必要です。詳細は右ページ『必要な語学試験について』をご覧ください。

学内選考

学内教員による選考が行われます。志望動機や学業成績・態度、英語力などが総合的に評価されます。

派遣先による選考

派遣先によっては、Zoom等を用いたウェブミーティングによる面談が行われます。

派遣決定!

派遣先で必要となる書類や渡航の準備(航空券、宿泊先、ビザ、保険など)が始まります。

補助金申請

プログラムによっては学内外の補助金への申請が可能です。

オリエンテーション

渡航前に「海外研修・留学の心得」や「海外での危機管理」など複数回のオリエンテーションを行います。

研修・留学

各留学先での臨床実習や研究のほか、海外でのさまざまな経験を通して、英語でのコミュニケーション能力の向上とともに豊かな国際感覚を身につけます。

報告会

これから留学を希望する学生や学内教員を対象に研修・留学で得た成果を発表いただけます。

学生海外留学・研修補助

横浜市立大学医学部・医学科同窓会 倶進会

若手の育成、特に10年後、20年後に本学より優秀な基礎研究者や臨床医を輩出する事を目的として、医学部医学科学生の海外留学・研修に対して資金の援助を行っています。

2018~2022年度海外クリニック・クラークシップ

補助金支給平均額	
欧米	7~14万円
アジア圏	4~10万円

2018~2022年度海外リサーチ・クラークシップ

補助金支給平均額	
欧米	10~14万円
アジア圏	4~10万円

※原則、大学公式プログラムへの参加者へは補助金が支給されます。但し、その年度の予算・物価により変動します。

その他にも学内より以下の補助金が支給されます。

横浜市立大学学生海外派遣補助金

プログラムや地域によって2万円~10万円

横浜市立大学医学部後援会補助金

プログラムや地域によって2万円~10万円

海外臨床実習報告会、医学教育国際ワークショップ、各種セミナーなどを行っています。まずはこれらのイベントに参加して情報収集をしましょう。

海外臨床実習報告会



海外研究/臨床実習に参加した学生が、実習の様子や得られた成果について、英語でプレゼンテーションを行います。1年生から6年生までの留学を希望する学生を中心に、毎回多くの学生が参加し、貴重な留学体験談に熱心に耳を傾けています。2022年は久しぶりの対面開催となりました。発表者の英語によるプレゼンテーションや、質疑応答での対応に感銘を受けた学生が多く、文字による報告では得られない刺激があったことがうかがえました。

医学教育国際ワークショップ



海外の協定校などから講師を招聘し、毎年、異なるテーマでワークショップを開催しています。2022年7月、カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)整形外科学部門にて臨床教授を務めておられるKenneth Vitale先生をお招きし、同校の医学部における教育と臨床実習についてご講演いただきました。事後アンケートでは、留学のイメージがわき、渡航したいという気持ちが刺激されたという声が多く寄せられました。

必要な語学試験について

海外プログラムへの応募にあたっては、有効な語学試験スコアが必要です。有効な語学試験スコアとは、TOEFL-ITP、TOEFL-iBT、IELTS(アカデミック・モジュールのみ可)のいずれかの試験、かつ試験日より2年以内のものを指します。TOEIC、英検など、有効期限が設定されていない試験のスコアは受付不可となりますのでご注意ください。

- ◇有効期限内のスコアであれば点数によらず応募は可能です。
- ◇ただし、受入大学側が語学試験の種類やスコアを指定している場合は、指定に準ずることが応募の条件となります。
- ◇最終的な応募の条件は、募集要項で確認ください。(YCU-Board、ホームページを通じて随時告知します)

※語学試験のスケジュール・詳細については、各主催団体にお問合せいただくか、公式サイトで確認をお願いします。

- TOEFL-ITP** キャンパスガイドブックの「年間スケジュール」をご覧ください。
- IELTS** <https://www.eiken.or.jp/ielts/>
- TOEFL-iBT** <https://www.ets.org/jp/toefl>
- <https://www.jsaf-ieltsjapan.com/>

医学教育推進課 医学国際化等担当について

医学科海外派遣プログラムの企画・運営、派遣中の安全管理をはじめ、海外協定校からの交換留学生受入れ、医学教育国際ワークショップ、国際イベントの開催など、キャンパス内外での国際交流に係る支援を行っています。

お問合せ

医学教育推進課 医学国際化等担当

〒263-0004 横浜市金沢区福浦3-9
福浦キャンパス医学部基礎研究棟2階

☎ 045-787-2980

✉ ycumedgl@yokohama-cu.ac.jp

🌐 YCUホームページ → [ヨコハマから世界へ](#) → [医学部医学科 海外派遣プログラムについて](#)

